

28年8・9月委員会の主な議事内容

○認定に向けた申請および事業提案について（8月）

小和田地区まちぢから協議会が市の認定を受けたこと、また、事業提案については認められなかった旨の報告があった。

○市長と語る会について（8月）

最終的な進め方の確認を行った。

○要望の提出について（9月）

各団体から要望があれば、協議会でとりまとめて市へ提出することで了承された。

○各部会からの連絡・報告事項について

福祉部会、交通安全部会、おひさまYU-ZU ルーム部会より、それぞれ説明があった。

YU-ZU ルームの運営に関する説明会が行われた旨の情報提供があった（9月）

市長と語る会を開催

『小和田らしさ』出た意見交換

小和田地区まちぢから協議会主催の『市長と語る会』を9月3日、小和田地区コミュニティセンターで開催しました。

会場には地域から約40名の方にご来場いただき、小和田地区の将来について行政との意見交換を行いました。

第一部では、交通安全部会がこの1年間の活動報告として、赤松通りから小和田通りにかけての調査結果を市長に説明しました。報告を受けた市長は「できることはスピード感を持って地域のみなさまと共に解決して

いきたい」と話していました。

第二部では、行政から市長、副市長、教育長が、地域から新倉会長、中田副会長、栗石会計（部会長）がパネリストとなり、小和田地区の将来について意見交換を行いました。『子ども会が減っている現状』や『児童の通学時の安全』など、来場者から出されたさまざまな内容について、それぞれの想いを話し合うことができました。

まだまだ改善していかなければならないところはありますが、まちぢから協議会らしさの出た



パネリストがそれぞれの立場から小和田地区を考えました

語る会になったのではないかと思います。来年以降もより良い意見交換ができるよう検討を続けます。
市からの認定を受けて今後の活動に弾み付ける

小和田地区まちぢから協議会は、7月に開催された地域コミュニティ審議会を経て、市より正式に認定を受けました。今後、さらに活動の幅を拡げることができるようになります。地域の輪を大きくして協議会活動を積極的に行っていきます。

一方、協議会の事業として市に提案をした『ふれあいバスの旅事業』については、取り組み自体は評価されたものの予算配分等に課題があり、市からの承認を受けることができませんでした。結果は残念ですが、これからも地域課題の解決に向けた取り組みの検討を進めます。

まちぢから協議会の部会活動にご参加ください！

小和田地区まちぢから協議会では、現在「広報部会」「福祉部会」「おひさまYU-ZU ルーム部会」「交通安全部会」を立ち上げ、地域の課題解決に向け、検討をしています。部会は、どなたでも気軽に参加いただけます。また『まちあるき』を行うなど、地域の皆さんがご参加しやすく、また意見を話せる場を積極的に設けています。関心がある方は、ぜひ一緒に活動しませんか？ ご連絡お待ちしております。

活動へのご意見や地域での課題等の情報もお待ちしています。

